

高度化基盤整備計画申請書（作成例①）

～牛乳製造工場において組織の運営の項目を計画する場合～

20〇〇年〇月〇日

公益財団法人日本乳業技術協会

代表理事 〇〇 〇〇 殿

申請者

所在地

会社名

代表者名

食品の製造過程の管理の高度化に関する臨時措置法第8条1項の規定により、下記の高度化基盤整備計画について認定を受けたいので申請します。

記

1.対象となる施設の所在地

〇〇県〇〇市〇〇番地

〇〇株式会社 本社工場

建築平面積

建築延面積

敷地面積

2.高度化基盤整備の目標

〇〇株式会社 本社工場において、乳及び乳製品（種類別名称記載）の製造過程について HACCP 導入に至る前段階の高度化基盤整備を行うため、次のように体制の整備及び施設の整備を行うこととします。

また、更なる製造過程の管理の高度化のための HACCP の導入について、将来的に、その導入時期等を検討することとします。

3.高度化基盤整備の内容及び実施時期

(1) 対象品目及び実施時期

①対象品目

牛乳

②製造過程

生乳→受入→冷却→ろ過→清浄化→均質化→殺菌→冷却→貯乳→ろ過→充填→
シール→保管→出荷

③実施時期

ア 新ライン造成工事着手	平成 26 年 9 月
イ 新ライン造成工事完了	平成 27 年 3 月
ウ 体制整備の完了・操業開始	平成 27 年 4 月

(2) 高度化基盤整備に関する計画

組織の運営に関する項目

1) 項目：⑤ 緊急時の対応に関する事項

理由：食品衛生上の問題が発生した場合の社内における仕組みを整備し、その仕組みに必要となる、回収した製品の包材等を処分するための焼却施設等を整備する。

施設・機器：焼却炉及び周辺設備

2) 項目：⑥ 食品防護対策に関する事項

理由：食品防護の観点から、施錠の入出管理の仕組みを整備し、その仕組みに必要となる ID カードによる電子錠システムを整備する。

施設・機器：ID カードリーダー電子錠システム及び周辺機器

以上